平成29年6月19日

会員各位

（一社）神戸市機械金属工業会

技術交流部会長　太田　稔宏

**～人的ミスの防止により安全確保と生産性向上を図る～**

|  |
| --- |
| 【コース概要】 |
| 日々生産現場では様々な人的ミス・滞りなどが発生しています。業務上、起こってから対処するのではどうしても後手に回ってしまい、そもそもの問題の解決がなされていないのが現実です。本コースでは、製造現場におけるヒューマンエラーが及ぼす影響を捉え直し、ヒューマンエラーの発生要因の分析及び対策について学んでいただきます。２日間のセミナーでヒューマンエラーの基礎知識と人間は間違いを犯す動物であることを講義と演習等で知っていただきます。また、ヒューマンエラーの種類（６種類）とその原因・対策について講義した後、ヒューマンエラー予防・再発防止策に有効なインシデントレポート、SHELモデルによるチェックと改善、連関図と系統図の活用方法について演習を通して紹介します。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **実施日程** | 平成29年8月22日(火)、29日(火)　　９:30～16:30 |
| **定　　　員** | （先着）25名　 |
| **対　象　者** | 製造現場の管理・監督者、現場技術者や品質管理に携わっている方またこれから担当する方 |
| **実施場所** | 神戸市産業振興センター　８Ｆ　８０１室　(ＪＲ神戸駅より徒歩５分程) |
| **受講料** | お一人様　3,000円（資料代含む） |
| **講　　　師** | 実践マネジメント研究所代表　植條　英典 氏 |
| **お問合せ** | 神戸市機械金属工業会事務局　　担当：塩崎　　TEL078-360-3260 |
| **お申込み** | 2枚目のセミナー申込書を当会までＦＡＸでお送りください。 |

**【講師】植條　英典 氏　実践マネジメント研究所代表**

大学で生産管理、品質管理、IE、QC、５Sを学ぶ。中堅家具メーカーの経営企画室にて経営管理業務に従事した後、中村技術士事務所に入所し、その後、平成16年実践マネジメント研究所を設立、平成２８年法人化。中小企業から大企業に至るまで、約34０社のコンサルティングを行うとともに、中小企業大学校、大阪府工業協会、兵庫工業会、日本IE協会、九州ＩＥ協会、商工会議所、海外研修（マレーシア）等でのセミナー講師として活躍中。モットーは「常に企業は人なり」「改善に終わりなし」「ご安全に！」

【講師から一言】

５S改善とムダ取りは製造業だけでなく、どの企業でも、どの職場でも必要なことです。

皆さんには、できる限り分り易く、事例を多く取り入れ、即実践できる内容と

なっています。本コースは、改善活動でこんなお悩みの方や会社にオススメです。

・改善活動の取り組み方がわからない

・もう一度、改善手法を学びたい

・社内の改善がマンネリ化した　etc

『製造現場におけるヒューマンエラー対策の考え方と進め方』研修申込書



|  |
| --- |
| **【内　　容】** |
| １．ヒューマンエラーと生産現場の関係（１）ヒューマンエラーとは何か（２）ヒューマンエラー防止の取り組み方２．ヒューマンエラーの種類（１）原因別から見たヒューマンエラーの種類（３種類）（２）現象別から見たヒューマンエラーの種類（６種類）３．【演習Ⅰ】（１）ヒューマンエラー体験と対策　①コインゲームによる錯誤体験と対策方法　②寸法測定と図面読み取りでの錯誤体験と対策方法　③１００の数字当て競争での　　　　　　人間能力的エラー体験と対策方法４．事例研究（１）ヒューマンエラー発生要因とその対応・防止策　①人間能力的にできないという無理な相談、　　　　　　　　　　できない相談と対応策 | ②取り違い、思い違い、考え違いなどの判断の錯誤と防止策　③し忘れなどの記憶の失念と防止策　④その作業を遂行する能力、技量不足と対応策　⑤すべきことを知らない知識不足と対応策　⑥手抜きや怠慢などの違反と防止策５．【演習Ⅱ】（１）自社で発生しているヒュ―マンエラーの対策と紹介（２）ヒューマンエラー対策の実践　①【予知能力の向上】ＫＪ法とＢＳ法による問題点探し　②【予防力の強化】インシデントレポートの作成方法　③【日々の管理の徹底化】ＳＨＥＬモデルによる　　　　　　　　　　　　チェックと改善方法　④【再発防止力の強化】連関図と系統図の活用 | 　 |

セミナー申込書

平成　　年　　月　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| Ｎo. | ふ り が な | 年　齢 | ※　備　考 |
| 受講者氏名 |
| １ |  | 歳 |  |
|  |
| ２ |  | 歳 |  |
|  |

※セミナーを実施するうえでの参考とさせていただくため、今回、お申込みされたコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差支えない範囲で[備考]欄にご記入下さい（例：切削加工作業に約5年間従事）。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 会社名 |  | 所　属団体名 | 一般社団法人神戸市機械金属工業会 |
| 所在地 | 〒　　　－ | 業　種 | 総合工事業、設備工事業、金属製造業、一般機械器具製造業、電気機械器具製造業、各種商品小売業、情報サービス業、その他（　　　　　　　） |
| 担当者名 | 所属部署 |  | ＴＥＬ |  |
|  | ＦＡＸ |  |
| 申込確認メールをしますので、**メールアドレス**をご記入ください→ | 　　　　　　　　　＠ |

＊2名以上お申込みされる場合は、この用紙をコピーしてお使いください。

セミナー申込は　FAX　078-360-1457　までお送りください。

応募締切は　平成29年7月10日(月)　ただし、先着順で定員になり次第終了となりますのでご注意ください。)